

TMK ミライデザイナープロジェクト（玉城町明るい未来推進P）

活動を通して学んだこと

TMKでは、玉城町にある地区の中で、地区に住む子どもたちと一緒に地域になってしまってもらうことを目的とした「まちあるき」などのワークショップを行います。「まちあるき」当日中のイベントの企画をし、それについて企画の準備を行います。学外の方の協力で、プロジェクトが進めていくため、ミーティングを通して企画の共有をしていきます。



TEAM DATA
メンバー数：4名
活動場所：玉城町
実施主体：玉城町総務政策課
担当教員：池山敦（教育開発センター）
活動年度：H30, R01, R02

月別活動

(8月) ZOOMでのミーティング

(9月) 山神地区下見、
ZOOMでのミーティング、
「まちあるき」イベント企画
の調査

(10月) ZOOMでのミーティング、
イベントのチラシ作り、
山神地区に関する歴史について
の調査

(11月) ZOOMでのミーティング、
山神地区下見、
ワークショップ準備、
ワークショップ開催



(2月) 行政チャネルでの報告のため
の準備

実施主体からのコメント

玉城町総務政策課ご担当者様

CLU活動を通じて、学生による新しい発想や構築していく第一歩になることです。地域の魅力や課題を共有することで、地域に愛着を持つことが、「より良い地域にしていきたい」という原動力にもなると考えます。地域に住んでいる、個人個人がどのような地域にしていきたいのか、理想の地域にするにはどのような課題があるのかを考えていき、それを全体で共有、協力し合って実現へと向かうことが大切であると学びました。

担当教員より

教育開発センター 池山 敦
本プロジェクトでは、玉城町内の地域資源について掘り下げ、そこで見つけた地域資源について語り下ろすためのまちあるきイベントを企画しました。玉雲館大学生らしさの活動にならなかったと感じました。そういう意味で、メンバーは4年生ばかりでしたので、今後の社会入生活が生きることを期待しています。

1年の活動まとめ・考察（成果と課題）
今年度私たちが活動に参加させていただいた地区の人たちとお話することによって、学生たちは考られなかつたことや、その地域に住んでいるからこそ感じる課題点を知ることができました。全国的には共通の課題として少子化問題や災害対策がありますが、若者の働き場の種類の少なさも問題視されているところができました。また、地区について事前調査を行っていくなかで、その地元の歴史を知り、魅力のある地区であると感じました。

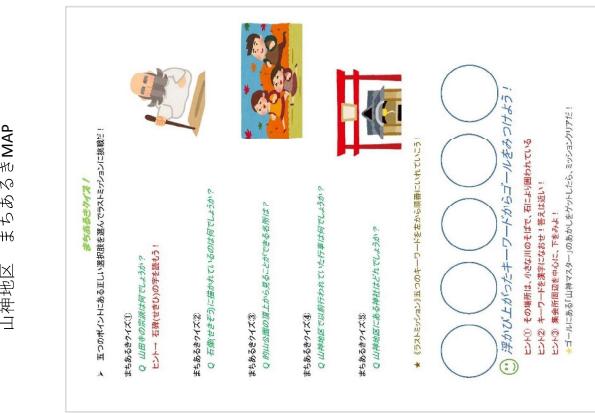
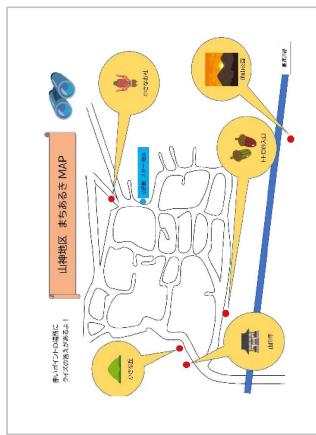
そして、実際のイベント当日では、「まちあるき」のなかで、地域の人を見守ってくれているとされる山神様、通称「やまとのかみ」を見つけるクイズで、より地区のことを探してもらいました。これは、山神地区に関係するクイズで、より地区のことを探してくを深めてもらうことを目的としました。参加してくれた子供たちの楽しみながら楽しめた様子が目に浮かびます。クイズ答案を通りを通過して、愛着が深めきっかけになったと考えます。

その他にも、「マチシルケエスト」というゲームの体験がありました。これは、鳥羽商船高等専門学校のみなさんが制作された、ゲーム感覚で楽しみながら地域の課題を知ることができます。このゲームを通して、子供たちと一緒に、地区的課題を知ることができます。

活動を通して、地域の魅力や課題を共有し、共通認識を持つことが、持続可能な地域を構築していくための第一歩であるということを学びました。そして、これから、私たちがそれ、生活の拠点としていく地域においても、そこには魅力や課題があると思います。地域の機会に積極的に参加していく、課題を知り、解決方法を考えていきたいです。

この活動を通して学んだことは、地域を知り、地域の魅力や課題を共有することが、持続可能な地域を構築していく第一歩であることです。地域の魅力や課題があることを含めて、地域に愛着を持つことが、「より良い地域にしていきたい」という原動力にもなると考えます。地域に住んでいる、個人個人がどのような地域にしていきたいのか、理想の地域にするにはどのような課題があるのかを考えていき、それを全体で共有、協力し合って実現へと向かうことが大切であると学びました。

成果物／制作物



山神 クイズ